

| | | | |
|----------|--|-------------|----------------------------------|
| 科目 | 機械力学I (Dynamics of Machinery I) | | |
| 担当教員 | 尾崎 純一 教授 | | |
| 対象学年等 | 機械工学科・4年D組・前期・必修・1単位(学修単位I) | | |
| 学習・教育目標 | A2(20%) A4-M3(60%) A4-M4(20%) | JABEE基準1(1) | (c),(d)1,(d)2-a,(d)2-d,(g) |
| 授業の概要と方針 | 動力学と振動の基礎について学習する。また、工業力学の演習も行い理解度向上を図る。 | | |
| | 到達目標 | 達成度 | 到達目標毎の評価方法と基準 |
| 1 | 【A2】摩擦を考慮した問題を理解する。 | | 摩擦を考慮した問題を理解できたか試験，小テストで評価する。 |
| 2 | 【A4-M3】簡単な機械に関する問題を理解する。 | | 簡単な機械に関する問題を理解できたか試験，小テストで評価する。 |
| 3 | 【A4-M4】振動に関する基本的な問題を理解する。 | | 振動に関する基本的な問題を理解できたか試験，小テストで評価する。 |
| 4 | 【A4-M4】工業力学の問題が解ける。 | | 工業力学の問題が解けるか試験，小テストで評価する。 |
| 5 | | | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |
| 総合評価 | 成績は，試験90% 小テスト10% として評価する。試験成績は中間試験と定期試験の平均点とする。100点満点で60点以上を合格とする。 | | |
| テキスト | 「工業力学」：青木弘・木谷晋著（森北出版） | | |
| 参考書 | 「詳解 工業力学」：入江敏博著（理工学社） 「工業力学」：吉村靖夫・米内山誠著（コロナ社） 「ポイントを学ぶ工業力学」：鈴木浩平・真鍋健一編（丸善） 「よくわかる 初等力学」：前野昌弘著（東京図書） 「力学 キャンパス・ゼミ」：馬場敬之・高杉豊著（スセマ） | | |
| 関連科目 | 工業力学（3年），機械力学II（4年） | | |
| 履修上の注意事項 | 本授業は工業力学(3年)の続きである。これまでの内容をよく復習して理解しておくこと。 | | |

